東京ジャーミイ金曜日のホタバ

# 欠点を探らないこと

2011年5月6日

**親愛なるムスリムの皆様。**

イスラームの教えにおいてよく見なされず、禁じられている悪い性格の一つが、信者の欠点、過ち、恥、秘めごと、秘めた状態を探ることです。なぜなら、他者の欠点や恥を探り、それらを広めることは、人々の間での信頼関係に悪影響を与えること、怒りや敵意を増加させる理由となるからです。

この件に関して、預言者ムハンマドは次のようにおっしゃられています。「互いの欠点を見て、広めようとしてはいけない。お互いの私生活を探りあってはいけない。」「ムスリムである兄弟の恥や欠点を広める人は、アッラーもその人の欠点をさらけ出され、自分の家にいたとしても恥をかかせられる。」預言者ムハンマドはこれらの警告と共に、ムスリムにふさわしい、賞賛に値する振る舞いについても次のように描写されています。

「ムスリムの過ちや欠点を隠し、秘める人は、アッラーもその人の過ちを現世と来世において覆われ、隠される。」

**親愛なるムスリムの皆様。**

イスラームは、人の生命や財産と同様に名誉や品位をも尊重することを命じています。この観点から、他者の欠点を探ることが禁じられていることは、人の名誉や品位を保護するための予防策といえます。これらの重要性に関連するものとして、他人の家に許可なく入ること、持ち物を探ること、携帯電話やパソコンを勝手に開くこと、手紙を読むこと、ドアやまどからこっそりと聞き耳をたてること、秘密を知るために小さい子供たちに話を聞くことなども、恥ずべき行為であり、禁じられています。ただし。他者や公共の害になること、安全や平和を脅かすような計画、意志、活動を知るために行なわれる情報の収集や調査、あるいは結婚する相手、仕事を共同で行なう相手、一緒に旅行する相手について予備知識を得ておくための行動は、章句やハディースで禁じられているものの範疇には含まれません。

**親愛なる皆様。**

他者の欠点を探ることが禁じられていることの意図の一つが、人が自分自身の欠点や不足と向き合うように勧めていることです。なぜならムスリムは、まず自分の恥や罪をただし、不足を補う責任を負っているのです。自分の欠点を放っておいて他の人の過ちや欠点を気にすることは、ムスリムにとって自分自身の恥となるのです。だからまず、自分の欠点を克服することに時間を費やしましょう。

今日のフトバを、預言者ムハンマドの次の警告を紹介することによって締めくくりたいと思います。「舌先でのみ信仰して、信仰が心に定着していない人々よ！ムスリムたちを苦しませてはいけない。彼らを恥をかくような状況に陥れてはいけない。彼らの秘め事を探ってはいけない。」